

YASKAWA

自家消費するなら、安川電機のパワコンを選びませんか!?

電気は「作って、使う」時代へ

太陽光発電のベストパートナーとして、ご好評をいただいているEnewell-SOLシリーズ。中でも、Enewell-SOL P3A 25kWは自家消費に特化しており、発電量の最大化に貢献。日本の電源環境に適した、安心の日本製&充実したサポートとサービスを提供します。

パワコン内蔵の高速自家消費制御で買電の目標値「ゼロ」に

費用を最小化

初期費用を最小化、トータルコストを軽減

発電電力の最大活用

発電電力を自家消費へ最大限活用します

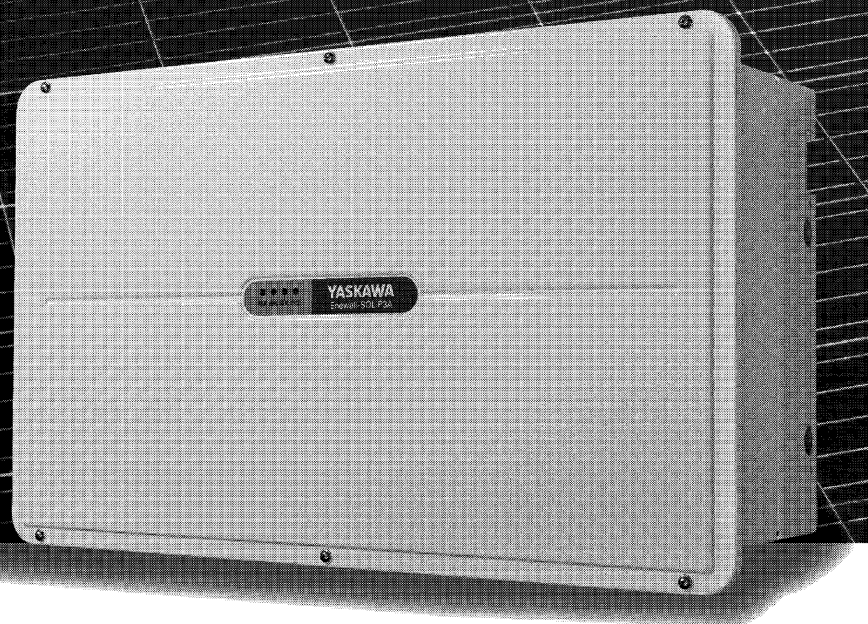
簡単保守・安心サポート

スマートデバイスで簡単監視/操作が可能です

太陽光発電用パワーコンディショナ 三相200V級 Enewell-SOL P3A 25kW

詳しくは安川電機の製品・技術情報サイト e-メカサイト内 特設サイトにて

https://www.e-mechatronics.com/product/environment/special/self-consumption/



株式会社 安川電機 インバータ事業部 ソリューション戦略部 販売推進課 TEL 0120-502-495 (ガイダンス後66) [オフィシャルサイト] www.yaskawa.co.jp [製品・技術情報サイト] www.e-mechatronics.com

再生エネ利用の主要

パワーコンディショナー

再生可能エネルギーはカーボンニュートラル(温室効果ガス排出量実質ゼロ)の実現に欠かせないテクノロジーの一つとして注目を集めている。再生エネは太陽光や風力などをエネルギー源として直流(DC)の電力を発生させる。住宅やビル、工場で用いられる電気製品や設備機器は交流(AC)の電力(商用電源)を受けて稼働する。このため太陽光などで作られた電力を利用するには、交流に変換するパワーコンディショナー(パワコン)が必要となる。パワコンは変換効率などの性能向上だけでなく、メーカーの高いサポート力で顧客に安心と安全を提供している。

再生エネ 主力電源に太陽光

エネ基本計画

再生エネの中心力で見ると、11年度は水力が一番高く84.9%を占めている。また、FIT/FIP認定容量は約9900万kWで、太陽光発電は約75%を占める。このうち、24年12月17日に資源エネルギー庁から原案が公表された中長期のエネルギー政策方針「エネルギー基本計画」では、40年度の電源構成比見通しにおいて、再生エネを主力電源とし構成比率を40~50%とした。現行のエネルギー基本計画では30年度時点で、再生エネの割合を36~38%にするとしていたが、引き上げる予定だ。

再生エネの電源構成比は、太陽光、風力、水力、地熱、バイオマス)の発電電力量で、約770万kW。このうち、再生エネの導入は大幅に増加。11年度は10.4%から22年度は21.7%に拡大した。再生エネの電源構成比は、太陽光、風力、水力、地熱、バイオマス)の発電電力量で、約770万kW。このうち、再生エネの導入は大幅に増加。11年度は10.4%から22年度は21.7%に拡大した。

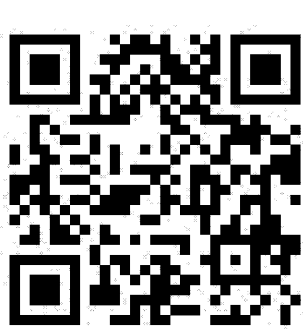
双方向交流電源 100キロワット級に需要

再生エネ需要を背景に住宅やビル、工場のエネルギーとして、太陽光パネルなどで発電したDC電力をAC電力に変換するパワコンの需要が期待される。パワコン開発では、電流や電圧を自由に交えて、電力発生させる安定化電源や負荷試験が行える電子負荷と呼ばれる装置が欠かせない。台湾計測器メーカーの至茂電子(Chroma ATE)の日本法人は、24年度の国内需要について「大容量化要求が多く、安定化電源と電子負荷を1台に収めた双方向交流電源の需要が旺盛であった。特に1000Wクラスの引き合いが出ている」と話し、太陽光発電などの再生エネの導入拡大が背景と分析する。また企業の再生エネ導入の一例として、HIOKIは創業90周年を迎える25年までに「スコープ1、2のカーボンニュートラル達成」を目標に掲げている。水力発電由来の二酸化炭素



安川電機
安川電機はインバーターなどのメカトロニクス技術で培ったパワー変換技術の強みを生かし、顧客の生産性向上や省エネルギー化に加え、再生可能エネルギーの有効活用にも貢献している。太陽光発電用途では日本特有の電源環境に適したパワーコンディショナーを得意とし、低圧連系から高圧の自家消費システムまで、幅広く対応する製品を提案する。太陽光発電用パワコン「Enewell-SOL P3A」は、高速自家消費制御を内蔵し、シンプルなシステム構成で制御性能向上を実現。交流リンクで蓄電システムと接続しても干渉しない新制御方式の採用など、蓄電との併用も意識した仕様となっている。

ウェブでニュースはいかがですか?



ニューススイッチ NEWSWITCH
http://news switch.jp/

■ ニューススイッチとは? 日刊工業新聞社のニュースをはじめとするコンテンツをもっと新鮮に、親しみやすくお届けするサイトです。少し硬い、難しいニュースをわかりやすく、または詳しく。話題のニュースから、小さいけれどちょっと面白いニュースを幅広い読者へ。そしてニュースを起点に、コミュニティを少しずつ作っていかれたらと考えています。

■ 独自のテーマ ニューススイッチ編集部が独自に企画・取材した特集記事をはじめ、新聞とは一味違う切り口でニュースをお伝えします。

■ 記者が記事選定・コメントをプラス 日刊工業新聞の記者がテーマごとに気になる記事を紹介、コメント。記事や取材背景を解説します。